

令和6年度 ひたちなか市立三反田小学校グランドデザイン

茨城県教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

茨城県総合計画

すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

活力があり日本一幸せな県

- ・カリキュラム・マネジメントの確立
- ・豊かな学びの展開
- ・安心して学べる環境の保障

本校の教育目標 自ら学び 心豊かに たくましく生きる 児童の育成

めざす学校像

- 優しい笑顔、真剣な眼差しがあふれる学校
- 体験活動による感動にあふれる学校
- 豊かな学びを育む学校
- きれいな環境の整った安全な学校
- 地域から信頼され、共に生きる学校

めざす児童像

- よく学び、よく遊び、自己肯定感が高い児童
- ルールを守り、思いやりの心をもった児童
- 本をたくさん読む児童
- あいさつと清掃に心を込めて取り組む児童
- 目標達成を目指し、創意工夫のできる児童

めざす教師像

- 児童と共にあり、人間性豊かな教師
- 指導力(学級経営力と授業力)と実践力のある教師
- 研修に努め、協働できる教師
- 常に評価・改善し働き方改革を推進しようとする教師

ひたちなか市教育大綱

子どもたちがのびのびと成長し 豊かな人間性が育まれるまちづくり

- 確かな学力の育成
- 生きる力の育成
- 特別支援教育の充実
- インクルーシブ教育体制の整備
- 教職員対象研修の実施
- ICT環境の整備と、ICT活用指導力向上研修の実施

組織目標 かかわり合い・学び合いを中心とする教育活動の工夫改善

確かな学力の育成	豊かな心の育成	健康・安全・体力づくり
<p>「なぜ?」「分かった!」</p> <p>①かかわり合い・学び合う活動の場を工夫し、自ら考え、主体的に解決する喜びが味わえる授業の展開</p> <p>②一人一人の個性を大切に、よさや可能性を引き出す指導法の工夫</p> <p>③ICTを活用した情報活用能力の育成</p> <p>④家庭学習の工夫(手引きの活用)</p> <p>⑤特別支援教育の充実(合理的配慮、個別学習支援の実践、適切な学びの場の検討)</p> <p>「自分の考えを話し、友達の考えもきちんと聞くことができる」 95%以上</p>	<p>「すごい!」「一緒にやろう!」</p> <p>①豊かな自然環境の中で、SDGsの視点を生かした教育活動の推進</p> <p>②道徳教育の充実(「考え、議論する道徳」の授業実践、いじめ問題への対応の充実)</p> <p>③よりよい学校生活を目指し、自ら考え、活動する特別活動の充実</p> <p>④読書活動の推進</p> <p>⑤地域の人や自然と直接ふれあう体験的・奉仕的活動の推進</p> <p>「みんなで何かをするのが楽しい」 100%</p>	<p>「できた!」「もっと頑張る!」</p> <p>①運動が好きになる楽しい体育授業の工夫改善</p> <p>②児童が主体となる体育的行事の展開</p> <p>③望ましい生活習慣の確立と食に関する指導の充実</p> <p>④「自分の命は自分で守る」を基本にした安全教育の充実</p> <p>⑤受容的・共感的・組織的な生徒支援の展開</p> <p>「自分から進んで運動ができる」 85%以上 「体力テストA+B」 77%以上</p>

家庭、地域社会等との連携・協働及び参画

- ①保護者、地域社会と連携した教育活動の推進 (PTA・子ども会・自治会・三反田コミセン等との連携、地域の教育資源の活用)
- ②コミュニティ・スクールの推進 (学校運営協議会年4回)
- ③SC・SSWとの連携、オンライン相談窓口の活用による児童の悩みの早期発見・解決・支援
- ④幼児教育施設や中学校等との連携・接続の強化
- ⑤学校だより、学校HP等による情報発信

「学校は、保護者や地域とともにある学校づくりに努めている」 90%以上

信頼、安心の保障に向けた教職員の育成

- ①資質・能力の向上を図る校内研修の充実
- ②教職員としての責務を果たす服務規律の確保
- ③居場所づくりと絆づくりに向けた支援体制の強化 (生徒支援の実践上の4つの視点の理解と実践)
- ④性的マイノリティの理解促進、組織的支援体制の強化
- ⑤働き方改革の推進(働きやすさと働きがいの両立)

「コンプライアンス違反」0件
「学校は、安心・安全な環境づくりに努めている」90%以上
「教職員の超過勤務時間が月45h以下」100%